

## I. 概況及び総括

## 1. 沿革

## 1) 農林技術開発センター本所

明治31年4月 長崎市中川町(現在)に農事試験場を創設  
 大正9年8月 諫早市永昌町(現在)に移転  
 昭和4年4月 長崎県農事試験場茶業部を東彼杵町(現在)に設置  
 昭和25年4月 農業試験場と改称  
 昭和26年4月 農林省馬鈴薯指定地として愛野試験地を設置  
 昭和36年7月 諫早市貝津町に移転、総合農林センターと称し(農業、林業、果樹、畜産部門の統合)、研究、普及教育部門を統合  
 昭和46年4月 総合農林試験場と改称、普及(本庁)教育(農経大)に分離  
 昭和47年4月 果樹部が果樹試験場として独立  
 昭和48年4月 畜産部が畜産試験場として独立  
 昭和61年4月 組織機構を一部改変、新技術開発部及び生物工学科を新設  
 平成10年4月 新技術開発部に研究調整・干拓科を新設  
 平成12年4月 研究調整・干拓科から干拓科として独立  
 平成13年1月 諫早湾干拓地内に干拓科中央干拓地研究棟を開所  
 平成15年4月 県内7試験研究機関を統括する政策調整局に移管、新技術開発部と経営部を統合し企画経営部を新設  
 平成16年4月 作物部と野菜花き部を統合し作物園芸部を新設、同時に品種科と栽培技術科を統合し作物科を新設、生物工学科を作物園芸部へ移設、経営科と機械施設科を統合し経営機械科を新設。加工科学科を流通加工科へ名称変更  
 平成18年4月 政策調整局から科学技術振興局所管へ  
 平成20年4月 経営機械科が企画経営部から独立し、干拓部を新設  
 平成21年4月 3試験場(総合農林、果樹、畜産)を再編統合し農林技術開発センターを設置、7研究部門(研究企画、干拓営農研究、農産園芸研究、森林研究、環境研究、果樹研究、畜産研究)と1管理部門に再編

## 2) 干拓営農研究部門

平成10年4月 新技術開発部に研究調整・干拓科を新設  
 平成12年4月 研究調整・干拓科から干拓科として独立  
 平成13年1月 諫早湾干拓地内に干拓科中央干拓地研究棟を開所  
 平成20年4月 干拓科が企画経営部から独立し、干拓部を新設  
 平成21年4月 農林技術開発センターの設置により干拓部から干拓営農研究部門(機械部門の編入)に変更

## 3) 茶業研究室

昭和4年4月 長崎県農事試験場茶業部を設置(東彼杵郡彼杵村)

昭和5年4月 長崎県農事試験場付属茶業指導所と改称  
 昭和7年4月 農林省かまいり茶指定試験を実施  
 昭和10年4月 輸出茶再製事業を実施  
 昭和15年4月 長崎県彼杵茶業指導所と改称(農産課所属)  
 昭和24年4月 長崎県経済部茶業所と改称(農業改良課所属)  
 昭和26年4月 優良品種母樹園を設置(諫早市小船越町)  
 昭和31年4月 長崎県茶業指導所と改称(農業改良課所属)  
 昭和35年4月 農業改良課より特産課へ所属替  
 昭和36年4月 長崎県総合農林センター彼杵茶業センターと改称 優良品種母樹園廃止(諫早市小船越町)  
 昭和46年4月 長崎県総合農林試験場彼杵茶業試験場と改称  
 昭和50年4月 現在地へ移転整備(東彼杵町三根郷より中尾郷へ移転)  
 昭和56年4月 長崎県総合農林試験場彼杵茶業支場と改称  
 昭和61年4月 長崎県総合農林試験場東彼杵茶業支場と改称  
 平成21年4月 農林技術開発センターの設置により農産園芸研究部門茶業研究室に変更

## 4) 馬鈴薯研究室

昭和25年3月 暖地馬鈴薯の品種育成のために、安芸津試験地を移転し、佐賀県農事改良実験所長崎試験地として発足  
 昭和26年4月 長崎県農業試験場に統合され、長崎県農業試験場愛野試験地(指定試験)と改称  
 昭和32年7月 馬鈴薯病害虫指定事業も設置され、「土壌線虫」についての試験開始  
 昭和36年7月 長崎県総合農林センター愛野馬鈴薯センターに改称  
 昭和39年4月 病害虫指定事業内容を「ウイルス病とその防除」に変更  
 昭和46年4月 長崎県総合農林試験場愛野馬鈴薯支場と改称  
 昭和54年4月 病害虫指定事業内容を「主要害虫の総合防除」に変更  
 昭和62年4月 病害虫指定事業内容を「主要病害の基礎生態解明と制御技術の開発」に変更  
 平成6年4月 病害虫指定事業内容を「主要病害虫・線虫の生態解明と抵抗性検定法の開発」に変更  
 平成13年4月 病害虫指定事業内容を「耕種的防除技術等を利用した昆虫伝搬性ウイルス制御技術の開発」に変更  
 平成21年4月 農林技術開発センターの設置により農産園芸研究部門馬鈴薯研究室に変更

## I. 概況及び総括

### 5)果樹研究部門

昭和 29 年 4 月 農業試験場大村園芸分場発足。そ菜担当、果樹担当を配置

昭和 36 年 7 月 機構改革により総合農林センター果樹部となる。栽培科、環境科の 2 科編成

昭和 38 年 4 月 県北柑橘指導園新設

昭和 39 年 4 月 施肥改善科(指定試験)新設

昭和 44 年 4 月 環境科を病害虫科と改名

昭和 45 年 4 月 長崎県総合農林試験場果樹部と改名

昭和 47 年 4 月 長崎県果樹試験場として独立

昭和 48 年 4 月 栽培科にピワ育種指定試験地設置

昭和 50 年 3 月 県北柑橘指導園廃止

昭和 53 年 4 月 ピワ育種科(指定試験)新設

昭和 56 年 4 月 落葉果樹(ナン、ブドウ、キウイ)の栽培試験始まる。

昭和 58 年 4 月 施設整備計画により本館、調査棟が改築される。

昭和 63 年 4 月 栽培科が常緑果樹科と落葉果樹科に分かれ、それぞれ独立科となる。

平成 8 年 3 月 ミカンの土壌肥料指定試験廃止

平成 15 年 4 月 県内 7 公設試験研究機関を統括する政策調整局所管となる。施肥改善科を廃止

平成 16 年 4 月 研究企画室を新設。常緑果樹科と落葉果樹科を統合し生産技術科となる。ミカン育種開始

平成 18 年 4 月 県内 7 公設試験研究機関を統括する科学技術振興局所管となる。

平成 21 年 4 月 3 試験場(総合農林、果樹、畜産)を再編統合し農林技術開発センターを設置(7 研究部門と 1 管理部門に再編)。果樹研究部門として、研究調整室、カンキツ研究室、ピワ・落葉果樹研究室を設置。

### 6)畜産研究部門

昭和 13 年 3 月 南高来郡深江村に長崎県種馬育成場創設。

昭和 21 年 12 月 長崎県種鶏場創設。

昭和 26 年 6 月 飼養形態の変遷に伴い島原種畜場と改称。

昭和 28 年 9 月 深江村より現在地(元経営伝習農場)へ移転。

昭和 36 年 7 月 島原畜産センター及び大村種鶏センターを供置し、試験研究の推進を図る。

昭和 46 年 4 月 機構改革に伴い長崎県総合農林試験場

畜産部として発足(旧畜産部、島原種畜場、種鶏場を統合)。

昭和 48 年 4 月 機構改革により長崎県畜産試験場として独立。

昭和 57 年 4 月 組織改正により養鶏分場(大村市)を畜産試験場本場へ移転統合。

平成元年 3 月 生物工学研究棟を設置。

平成 15 年 4 月 県内 7 試験研究機関を統括する政策調整局所管となる。組織改正により 5 科体制(酪農科、肉用牛科、草地飼料科、養豚科、養鶏科)から 3 科体制(畜産環境科、大家畜科、中小家畜科)へ。

平成 16 年 4 月 畜産環境科を企画・環境科へ変更

平成 18 年 4 月 科学技術振興局へ移管

平成 21 年 4 月 3 試験場(総合農林、果樹、畜産)を再編統合し農林技術開発センターを設置(7 研究部門と 1 管理部門に再編)。畜産研究部門として、研究調整室、大家畜研究室、中小家畜・環境研究室を設置。

## I. 概況及び総括

### 2. 所在地

#### 1)所在地

	所在地	TEL	交通のアクセス
農林技術開発センター本所	〒854-0063 長崎県諫早市貝津町 3118	(代)0957-26-3330	・JR 西諫早駅下車徒歩 15 分 ・長崎行きバス農林試験場前下車徒歩 8 分
干拓営農研究部門	〒854-0038 長崎県諫早市中央干拓 131	0957-35-1272	・JR 長田駅下車タクシー10 分 ・島原鉄道干拓の里駅下車タクシー15 分
茶業研究室	〒859-3801 長崎県東彼杵郡東彼杵町中尾郷 1414	0957-46-0033	・JR 大村線彼杵駅下車、町営バス大野原高原線中山入口バス停下車、徒歩 5 分
馬鈴薯研究室	〒854-0302 長崎県雲仙市愛野町乙 2777	0957-36-0043	・島原鉄道愛野駅下車タクシー5 分 ・雲仙・小浜行きバステクノパーク前下車、徒歩 8 分
果樹研究部門	〒856-0021 長崎県大村市鬼橋町 1370	0957-55-8740	・JR 大村線竹松駅下車 2km 徒歩約 25 分 ・バス 竹松局前下車 徒歩 25 分又はタクシー5 分
畜産研究部門	〒859-1404 長崎県島原市有明町湯江丁 3600	0957-68-1135	・島原鉄道湯江駅下車 4km タクシー10 分 ・島鉄バス 水分・畜産線 畜産試験場前下車、徒歩 1 分

#### 2)立地および自然条件

	標高および傾斜	経緯度	自然条件	土壌
農林技術開発センター本所	10m、北北西	東経 130° 02' 北緯 32° 83'	・年間降水量 2,245mm ・最高気温 32.8℃ ・最低気温 -0.6℃ ・平均気温 16.0℃	・地目:水田、畑 1. 水田 ・母材:非固結堆積岩(水積) ・土性:壤土 ・土壌:中粗粒灰色低地土 2. 普通畑 ・母材:固結火成岩(安山岩、残積) ・土性:埴土 ・土壌:細粒黄色土
干拓営農研究部門	0m、北東	東経 130° 11' 北緯 32° 86'	・年間降水量 1,801mm ・最高気温 39.6℃ ・最低気温 -6.0℃ ・平均気温 16.7℃	・地目:普通畑 ・母材:非固結堆積岩(海成沖積) ・土性:埴土 ・土壌:細粒灰色低地土
茶業研究室	380m、南西	東経 129° 97' 北緯 33° 04'	・年間降水量 2,132mm ・最高気温 32.6℃ ・最低気温 -1.3℃ ・平均気温 14.6℃	・地目:樹園地(茶) ・母材:固結火成岩(玄武岩、残積) ・土性:埴土 ・土壌:細粒赤色土
馬鈴薯研究室	60m、西北西	東経 130° 15' 北緯 32° 79'	・年間降水量 1,936mm ・最高気温 33.8℃ ・最低気温 1.6℃ ・平均気温 16.8℃	・地目:普通畑 ・母材:非固結火成岩(風積) ・土性:埴壤土 ・土壌:淡色黒ボク土
果樹研究部門	80m、南南東	東経 129° 96' 北緯 32° 94'	・年間降水量 1,867mm ・最高気温 31.9℃ ・最低気温 1.3℃ ・平均気温 16.2℃	・地目:樹園地 ・母材:固結火成岩(玄武岩・安山岩、残積) ・土性:埴土 ・土壌:細粒赤色土
畜産研究部門	120m、北北東	東経 130° 20' 北緯 32° 51'	・年間降水量 2,052mm ・最高気温 31.9℃ ・最低気温 0.3℃ ・平均気温 15.4℃	・地目:飼料畑、草地 ・母材:非固結火成岩(風積) ・土性:埴壤土 ・土壌:腐植質黒ボク土

# I. 概況及び総括

## 3)施設および圃場等

### (1)面積

(単位:a)

研究部門等	水田	畑	飼料圃	山林	建物等敷地	その他	合計
本所	373	2,018		6,712	894	607	10,604
干拓宮農研究部門		(600)			(18)		(618)
茶業研究室		495			124	181	800
馬鈴薯研究室		420			35	1	456
果樹研究部門		524			90	505	1,119
畜産研究部門			1,430	1,370	520	450	3,770
合計	373	36,457	1,430	8,082	1,663	1,744	16,749

※( )は借地

### (2)家畜飼養頭羽数(平成21年4月1日現在)[畜産]

#### ①乳用牛

18ヵ月以上		18ヵ月未満
経産牛	未經産牛	
18	2	1

#### ②肉用牛

	繁殖用			子牛	肥育用		その他
	18ヵ月以上		18ヵ月未満		めす	去勢	
	経産牛	未經産					
黒毛和種	40	0	3	18	10	36	0
交雑種	3	0	0	0	0	0	0

#### ③豚

	繁殖用		肥育用
	めす	おす	
ランドレース	0	0	0
大ヨークシャー	2	0	0
デュロック	0	3	0
雑種	16	0	136

#### ④鶏

採卵鶏	肉用鶏
1,072	1,039
( 0)	( 694)

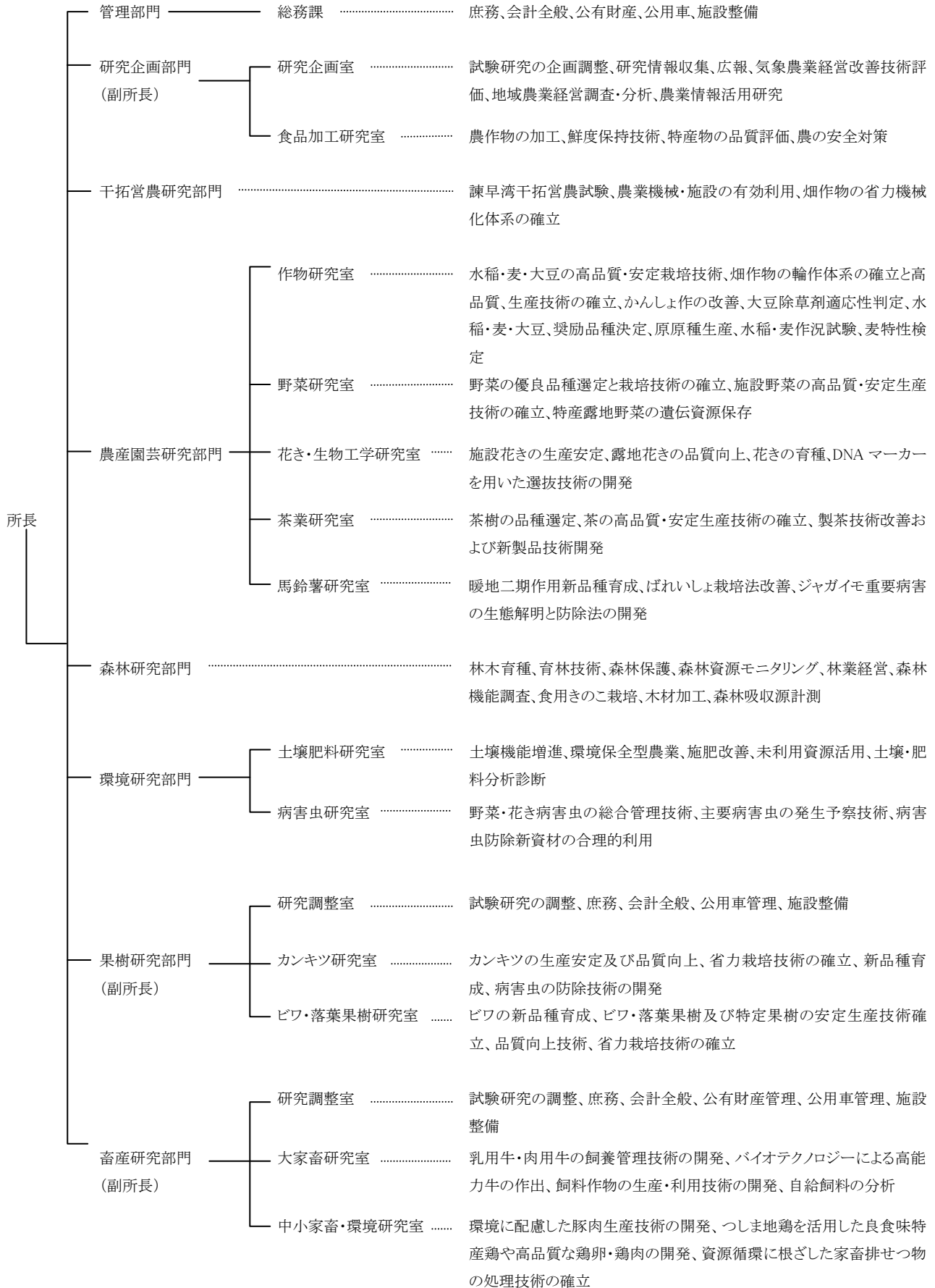
( )は内数で、つしま地鶏

### 4)位置図



# I. 概況及び総括

## 3. 組織及び業務の概要(平成 21 年 4 月 1 日)



I. 概況及び総括

4. 機構と職員数

職 種 組 織	行政職				研究職							現業職		嘱 託	合 計
	部 門 長	課 長・ 専門 幹・ 係長	主 任 主 事	主 事	所 長	副 所 長	部 門 長	室 長	専 門 研 究 員	主 任 研 究 員	研 究 員	主 事	技 師		
所長					1										1
副所長						3	(3)								3(3)
管理部門	1														1
総務課		5	2	3								1	2	3	16
研究企画部門							(1)								(1)
研究企画室								1	1	3				1	6
食品加工研究室								1		1	1				3
干拓営農研究部門							1		2	2			2	1	8
農産園芸研究部門							1								1
作物研究室								1		4			4	4	13
野菜研究室								1		4			2	1	8
花き・生物工学研究室								1		4	1		1	1	8
茶業研究室								1(1)		3(2)	1(1)				5(4)
馬鈴薯研究室								1	1	4	1		3		10
森林研究部門							1	(1)	3	3	(1)		2		9(2)
環境研究部門							1								1
土壌肥料研究室								1		2	1		1		5
病虫害研究室								1		2	2				5
果樹研究部門							(1)								(1)
研究調整室		1						1						1	3
カンキツ研究室								1		5			3		9
ビワ・落葉果樹研究室								1		4	1		3		9
畜産研究部門							(1)								(1)
研究調整室		1	1					1						2	5
大家畜研究室								1		6	1		17		25
中小家畜・環境研究室								1		2	1		8	1	13
合計	1	7	3	3	1	3	4(6)	15(2)	7	49(2)	10(2)	1	48	15	167(12)

( ) 兼務

I. 概況及び総括

5. 職員の配置(平成 21 年 4 月 1 日現在)

所長 江頭 正治

副所長 寺島 正彦 濱口 壽幸 清水 好行

部門名 課(室)名	職名	氏名	
管理部門 総務課	部門長	木下 達夫	
	課長	白井 哲夫	
	専門幹	酒井 博	
	専門幹	芦塚 幸徳	
	係長(副参事)	柴田 末喜	
	係長	津田由美子	
	主任主事	磨井 史子	
	主任主事	山口 陽	
	主事	吉岡 文彦	
	主事	山口 聡子	
	主事	井上 誠二	
	主事	平古場俊一	
	技師	上戸 徳康	
	技師	濱崎 光二	
	嘱託	野田 幸子	
	嘱託	濱崎 由佳	
	嘱託	末神 七重	
研究企画部門 研究企画室	部門長	寺島 正彦	
	室長	舩場 貢	
	専門研究員	谷本恵美子	
	主任研究員	土井 謙児	
	主任研究員	堀 誠	
食品加工研究室	主任研究員	清水 一也	
	嘱託	宮崎真美子	
	室長	西 幸子	
	主任研究員	濱邊 薫	
	研究員	江里口香織	
干拓営農研究部門	部門長	小林 雅昭	
	専門研究員	片岡 正登	
	専門研究員	山田 寧直	
	主任研究員	宮寄 朋浩	
	主任研究員	川原 洋子	
	技師	高谷 幸安	
	技師	麻生 啓語	
作物園芸研究部門 作物研究室	嘱託	馬場一十三	
	部門長	犬塚 和男	
	室長	渡邊 大治	
	主任研究員	前田 徹	
	主任研究員	下山 伸幸	
	主任研究員	古賀 潤弥	
	主任研究員	土谷 大輔	
	技師	坂口真津巳	
	技師	中野 勝次	
	技師	後藤 壽之	
	技師	佐賀里昭人	
	嘱託	谷山 国広	
	嘱託	新堂 讓教	
	嘱託	山口裕一郎	
	嘱託	林田 聡	
	野菜研究室	室長	内田 善朗
		主任研究員	陣野 信博
主任研究員		生部 和宏	
主任研究員		前田 衡	
主任研究員		藤田 晃久	
技師		吉田 純生	
技師		佐藤 吉一	
嘱託		眞崎新一郎	

部門名 課(室)名	職名	氏名	
花き・生物工学 研究室	室長	茶谷 正孝	
	主任研究員	竹邊 丞市	
	主任研究員	大林 憲吾	
	主任研究員	樫山 妙子	
	主任研究員	峯 大樹	
	研究員	植松 紘一	
	技師	眞崎 信治	
	嘱託	富永 孝義	
	茶業研究室	室長	古賀 亮太
		主任研究員	野田 政之
		主任研究員	宮田 裕次
		主任研究員	本多 利仁
		研究員	川本 旭
		(兼)果樹研究部門	中里 一郎
		びわ・落葉果樹研究室長	
		(兼)果樹研究部門	松浦 正
		びわ・落葉果樹研究室主任研究員	
(兼)工業技術センター		玉屋 圭	
主任研究員			
(兼)工業技術センター	前田 正道		
研究員			
馬鈴薯研究室	室長	中尾 敬	
	専門研究員	平田 憲二	
	主任研究員	向島 信洋	
	主任研究員	小川 哲治	
	主任研究員	大井 義弘	
	主任研究員	森 一幸	
	研究員	坂本 悠	
	技師	溝上 勝志	
技師	大町 慎吾		
技師	迎田 幸博		
森林研究部門	部門長	久林 高市	
	専門研究員	出田 龍彰	
	専門研究員	田嶋 幸一	
	専門研究員	吉本貴久雄	
	主任研究員	清水 正俊	
	主任研究員	前田 一	
	主任研究員	川本啓史郎	
	技師	副山 浩幸	
	技師	森口 直哉	
	(兼)工業技術センター	松本 周三	
	研究員		
	(兼)食品加工研究室	西 幸子	
	室長		
環境研究部門 土壌肥料研究室	部門長	松尾 和敏	
	室長	藤山 正史	
	主任研究員	大津 善雄	
	主任研究員	里中 利正	
	研究員	大井友紀子	
病害虫研究室	技師	片山 北海	
	室長	寺本 健	
	主任研究員	難波 信行	
	主任研究員	高田 裕司	
	研究員	波部 一平	
	研究員	吉田 満明	

I. 概況及び総括

部門名	課(室)名	職名	氏名		
果樹研究部門	研究調整室	部門長	濱口 壽幸		
		室長	早田 栄一郎		
カンキツ研究室		係長	宮田 茂実		
		嘱託	高月 寿子		
		室長	林田 誠剛		
		主任研究員	永田 浩久		
		主任研究員	菅 康弘		
		主任研究員	宮崎 俊英		
		主任研究員	荒牧 貞幸		
		主任研究員	早崎 宏靖		
		技師	与崎 進一郎		
		技師	嶋田 義昭		
		技師	横田 徳好		
		ピワ・落葉果樹研究室		室長	中里 一郎
				主任研究員	田中 実
				主任研究員	松浦 正
主任研究員	稗圃 直史				
主任研究員	福田 伸二				
研究員	中山 久之				
技師	丸田 助喜				
技師	鶴田 浩徳				
技師	石川 清治				
畜産研究部門	研究調整室			部門長	清水 好行
		室長	石崎 彰徳		
大家畜研究室		係長	下田 恵子		
		主任主事	池田 綾子		
		嘱託	伊藤 哲彦		
		嘱託	松本 洋子		
		室長	大串 正明		
		主任研究員	谷山 敦		
		主任研究員	井上 哲郎		
		主任研究員	山口 信顕		
		主任研究員	川口 貴之		
		主任研究員	上野 健		
		主任研究員	橋元 大介		
		研究員	溝口 泰正		
		技師	小島 元春		
		技師	林田 正仁		
		技師	大石 奉文		
		技師	佐藤 寛治		
		技師	久保 光		
		技師	城戸 誠		
		技師	松本 公明		
		技師	西田 政実		
		技師	松本 峰治		
		技師	宮嶋 正一郎		
技師	高木 秀夫				
技師	本田 典光				
技師	坂本 和隆				
技師	野田 基統				
技師	宇土 力				
技師	山本 忍				
技師	福島 隆之				

部門名	課(室)名	職名	氏名
中小家畜・環境研究室		室長	平瀬 一博
		主任研究員	嶋澤 光一
		主任研究員	川崎 奈奈
		研究員	本多 昭幸
		技師	西川 均
		技師	本多 憲明
		技師	前田 辰巳
		技師	永田 政澄
		技師	川口 政憲
		技師	伊達 昌孝
		技師	森瀬 丈博
		技師	和泉 恭輔
		嘱託	草野 榮



I. 概況及び総括

6. 職員の異動(除嘱託職員)

1) 転入者(平成21年4月1日付)

氏名	新所属	旧所属
酒井 博	管理部門 総務課 専門幹	防災危機管理監 消防保安室 課長補佐
芦塚 幸徳	管理部門 総務課 専門幹	農業大学校 総務課長
井上 誠二	管理部門 総務課 主事	土木部 監理課 主事
平古場俊一	管理部門 総務課 主事	上五島土木事務所 道路課 主事
江里口香織	研究企画部門 食品加工研究室 研究員	対馬農業改良普及センター 企画技術課 技師
陣野 信博	農産園芸研究部門 野菜研究室 主任研究員	県央農業改良普及センター 産地振興課 係長
前田 衡	農産園芸研究部門 野菜研究室 主任研究員	島原農業改良普及センター 農業技術課 主任技師
竹邊 丞市	農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室 主任研究員	長崎農業改良普及センター 産地振興課 主任技師
向島 信洋	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 主任研究員	(独)北海道農業研究センター
出田 龍彰	森林研究部門 専門研究員	対馬地方局 農林水産部 林業課長
田嶋 幸一	森林研究部門 専門研究員	対馬市役所 農林水産部 農林振興課 主幹(派遣)
川本啓史郎	森林研究部門 主任研究員	長崎林業事務所 森林土木課 主任技師
中里 一郎	果樹研究部門 ピワ・落葉果樹研究室長	農産園芸課 果樹班 課長補佐
下田 恵子	畜産研究部門 研究調整室 係長	県南家畜保健衛生所 衛生課 係長
山口 信顕	畜産研究部門 大家畜研究室 主任研究員	畜産課 肉用牛振興班 主任技師

転入者(平成21年7月1日付)

氏名	新所属	旧所属
早崎 宏靖	果樹研究部門 カンキツ研究室 主任研究員	農政課 主任技師

2) 転出者(平成21年4月1日付)

氏名	新所属	旧所属
永谷 開	農業大学校 総務課長	管理部 管理課 総務管理班 専門幹
田中 正人	壱岐振興局 農林水産部 農林整備課 係長(副参事)	管理部 管理課 総務管理班 係長(副参事)
拜藤 幸輝	精神医療センター 主任主事	管理部 管理課 総務管理班 主任主事
山崎 和之	島原振興局 農林水産部 技術普及課 主任技師	干拓部 主任研究員
鹿屋 登	県央振興局 税務部 納税課 技師	干拓部 技師
島田 利彦	県央振興局 税務部 納税課 技師	作物園芸部 作物科 技師
井上 勝広	島原振興局 農林水産部 技術普及課 係長	作物園芸部 野菜科 主任研究員
松尾 憲一	県央振興局 農林部 技術普及第1課 係長	作物園芸部 野菜科 主任研究員
諸岡 淳司	農業大学校 養成部 助教授	作物園芸部 花き科長
辻 恵子	農林部 林務課 主任技師	林業部 森林資源利用科 主任研究員
福吉 賢三	県北振興局 農林部 技術普及課 係長	環境部 病害虫科長
内川 敬介	壱岐振興局 農林水産部 技術普及課 主任技師	環境部 病害虫科 主任研究員
山口 泰弘	県北振興局 農林部 農業振興課 主任技師	東彼杵茶業支場 主任研究員
田宮 誠司	(独)北海道農業研究センター	愛野馬鈴薯支場 育種栽培科長
満重 新矢	島原振興局 保健部 企画調整課長	果樹試験場 総務課長
徳嶋 知則	病害虫防除所 主査	果樹試験場 生産技術科 主任研究員
深川 聡	畜産課 肉用牛振興班 主任技師	畜産試験場 大家畜科 主任研究員

3) 昇任者及び所内異動(平成21年4月1日付)

氏名	新所属	旧所属
白井 哲夫	管理部門 総務課長	畜産試験場 総務課長
柴田 末喜	管理部門 総務課 係長(副参事)	畜産試験場 総務課 係長(副参事)
谷本恵美子	研究企画部門 研究企画室 専門研究員	果樹試験場 育種科長
堀 誠	研究企画部門 研究企画室 主任研究員	畜産試験場 企画・環境科 主任研究員
片岡 正登	干拓営農研究部門 専門研究員	企画経営部 経営機械科長
高谷 幸安	干拓営農研究部門 技師	管理部 管理課 総務管理班 技師
生部 和宏	農産園芸研究部門 野菜研究室 主任研究員	環境部 土壌肥料科 主任研究員
大井 義弘	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 主任研究員	環境部 土壌肥料科 主任研究員
久林 高市	森林研究部門長	林業部 森林資源利用科長
寺本 健	環境研究部 病害虫研究室長	果樹試験場 病害虫科長
波部 一平	環境研究部門 病害虫研究室 研究員	環境研究部門 流通加工科 研究員

## I. 概況及び総括

---

### 4)新規採用者(平成21年4月1日付)

氏名	新所属
植松 紘一	農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室 技師
川本 旭	農産園芸研究部門 茶業研究室 技師
吉田 満明	環境研究部門 病虫害研究室 技師

### 5)退職者(平成21年3月31日付)

氏名	旧所属
小島 年廣	管理部 管理課 総務管理班 専門幹
植木 均	林業部 部長
貞清 秀男	林業部 森林環境科 科長

## I. 概況及び総括

### 7. 平成 21 年度決算額

1) 総使用額	1,336,745,816 円
(1) 人件費(職員給与)	988,975,477 円
(2) 農林試験場費(本庁執行額等を含む)	122,003,880 円
①運営費	39,552,967 円
本場運営費	24,632,922 円
試験研究総合調整推進費	2,743,302 円
茶業研究室運営費	10,362,242 円
馬鈴薯研究室運営費	1,130,678 円
福建省農業技術交流事業	683,823 円
②試験研究費	82,450,913 円
企画経営研究費	2,459,822 円
作物園芸研究費	21,815,963 円
林業研究費	15,236,546 円
環境研究費	20,636,016 円
茶業研究室研究費	8,531,306 円
馬鈴薯研究室研究費	13,771,260 円
③農林技術開発センター施設整備費	0 円
(3) 果樹研究部門費(本庁執行額等を含む)	37,564,207 円
①果樹研究部門運営費	8,920,436 円
②試験研究費	25,686,551 円
カンキツ病害虫の防除法	2,342,000 円
果樹園における植物調節剤利用法	134,000 円
ビワの育種に関する試験	7,241,000 円
落葉果樹の重要病害虫防除法	1,198,000 円
果樹のウイルス抵抗性健全母樹の育成と特殊病害虫調査	815,020 円
ビワの新品種による超多収・良食味果実の生産技術の確立	924,860 円
ビワ新系統の県内適応性評価	987,760 円
温暖化に対応した落葉果樹の生育調整技術と省エネルギー型施設栽培	900,000 円
長崎ブランド「させば温州」の特性を発揮する栽培技術の確立	1,015,640 円
気象災害に強い果樹の樹体管理技術の開発	915,620 円
長崎オリジナルカンキツの育成	972,720 円
気候温暖化に対応したカンキツ栽培技術の開発	1,487,120 円
温州ミカンにおける天敵利用技術の開発	1,293,233 円
圃場管理	5,128,578 円
研究広報	331,000 円
③果樹研究部門施設整備費	2,957,220 円

## I. 概況及び総括

(4) 畜産研究部門費(本庁執行額等を含む)		66,235,392 円
①畜産研究部門運営費		15,517,899 円
②試験研究費		50,717,493 円
新開発移植器を用いた牛胚移植の受胎率向上技術の開発		6,819,902 円
乳用後継メス牛の効率的生産技術の確立		6,163,068 円
乳牛へのバレイショ給与技術の確立		1,383,187 円
肉用牛における早期肥育に適した哺育・育成技術の開発		11,221,868 円
飼料作物の系統適応性検定試験		890,000 円
寒地型永年牧草を利用した省力的な栽培技術の確立		1,750,580 円
低・未利用食品残さの高度利用技術の開発		2,850,000 円
新銘柄鶏の肉質改善技術の開発		3,767,898 円
環境に配慮した肉豚生産技術の確立		12,221,382 円
家畜排せつ物の窒素負荷低減技術の確立		3,649,608 円
(5) 農林技術開発センター費、果樹研究部門費及び畜産研究部門費以外の令達予算		121,966,860 円
2) 財源内訳		
(1) 農林技術開発センター費		122,003,880 円
一般財源		60,395,856 円
国庫支出金		21,717,000 円
その他		39,891,024 円
(2) 果樹研究部門費		37,564,207 円
一般財源		21,520,379 円
国庫支出金		5,141,000 円
その他		10,902,828 円
(3) 畜産研究部門費		66,235,392 円
一般財源		23,844,694 円
国庫支出金		890,000 円
その他		41,500,698 円
3) 施設整備費の主な施設整備及び備品購入(所管転換)状況		
(1) 果樹研究部門費		
生物顕微鏡		1,092,000 円
動力運搬車		647,850 円
バイオフィトメーター		449,820 円

I. 概況及び総括

8. 職員の研修

(1) 平成 21 年度依頼研究員研修事業に基づく研修

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関	期間
波部一平	環境研究部門 病虫害研究室	残留農薬分析による水稻栽培の周辺 環境調査	(独)農業環境技術研究所	H21.7.1-8.31
土井謙児	研究企画部門 研究企画室	数理計画手法による技術評価および 営農計画	(独)農業・食品産業技術総合研究機 構 農業経営研究チーム	H21.9.1-11.30
松浦 正	果樹研究部門 ビワ・落葉果樹 研究室	果樹の温暖化に関する影響評価及 び研究手法の習得	(独)農業・食品産業技術総合研究機 構 果樹研究所	H21.9.1-10.30

(2) 平成 21 年度バイオテクノロジー技術開発推進事業に基づく研修

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関	期間
稗圃直史	果樹研究部門 ビワ・落葉果樹研 究室	ビワ果実の日持ち性に関する評価 法の習得	(独)農業食品産業技術総合研究 機構 食品総合研究所 食品工学 研究領域 流通工学ユニット	H21.4.20-26
山口信頭	畜産研究部門 大家畜研究室	肉質の筋サンプル産肉性関連因子 の解析手法習得	九州大学大学院 動物資源科学 部門 家畜生産学講座 農学部付 属農場 高原農業実験実習場	H21.7.6-10
坂本 悠	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	北海道において新たに開発されたD NAマーカー検定手法の習得	北海道立中央農業試験場 ホクレン農業総合研究所 北海道立北見農業試験場	H21.7.27-7.30 H21.7.31 H21.8.3
中山久之	果樹研究部門 ビワ・落葉果樹研 究室	ビワ葉に含まれるトリテルペノイド類 の分析手法の習得	佐賀大学農学部 応用生物学科 果樹園芸学研究室	H21.8.3-14
早崎宏靖	果樹研究部門 カンキツ研究室	カンキツ育種のための最先端ウイロ イドフリー苗の簡易な開発手法の習 得	(独)農業・食品産業技術総合研究 機構果樹研究所カンキツ研究口 之津拠点	H21.9.14-18
小川哲治	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	ジャガイモYウイルス(PVY)病原性変 異株の遺伝子配列解析技術の修得	佐賀大学農学部 植物ウイルス病 制御学研究室	H21.10.5-12.24
早稲田奈奈	畜産研究部門 中小家畜・環境研 究室	各種鶏肉の味と香りに影響を及ぼす 呈味有効成分(核酸関連物質等)の 解析手法習得	新潟大学 農学部 応用生物学科 研究室	H21.10.20-23

I. 概況及び総括

(3) 平成 21 年度都道府県農林水産省関係研究員短期集合研修等

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関	期間
清水一也	研究企画部門 研究企画室	農業生産における技術と経営の評価 方法(短期集合研修)	農林水産技術会議事務局 筑波事務所(農業・食品産業 技術総合研究機構主催)	H21.7.6-10
樋山妙子	農産園芸研究部門 花き・生物学研 究室	農林水産関係若手研究者研修	農林水産技術会議事務局 筑波事務所	H21.7.29-31
井上哲郎	畜産研究部門 大家畜研究室	農林水産試験研究分野の特許出願の 基礎(短期集合研修)	(独)農業・食品産業技術総 合研究機構	H21.9.8-9
谷本恵美子	研究企画部門 研究企画室	農林水産関係中堅研究者研修	農林水産技術会議事務局 筑波事務所	H21.10.14-16

(4) 海外派遣

研修者氏名	所属名	内容	派遣先	研修期間
出田龍彰 田嶋幸一	森林研究部門	中国福建省と長崎県農林課学技術 交流(訪中)	福建省林業科学研究院	H21.8.31-9.4
松尾和敏 寺本 健	環境研究部門 病虫害研究室	中国福建省と長崎県農林課学技術 交流(訪中)	福建省農業科学院	H21.9.21-25

(5) その他の研修(インターンシップ等)

研修者氏名	所属名	内容	研修機関	研修期間
前田 一	森林研究部門	ヤブツバキ葉緑体DNAの分析	(独)森林総合研究所 林木育種 センター	H21.6.15-6.19 H22.1.17-27
前田 衡	農産園芸研究部門 野菜研究室	平成21年度第2回知的財産権研 修(初級)(知財研修)	(独)工業所有権情報・研修館 (INPIT研究教室)	H21.7.6-7.9
吉田満明	環境研究部門 病虫害研究室	日本植物病理学会第6回植物病 害診断教育プログラム(病害診断 の技術)	岐阜大学応用生物科学部	H21.8.17-21
川本 旭	農産園芸研究部門 茶業研究室	研究員インターンシップ(荒茶か ら小売りに至る仕上げ配合過程 での品質維持向上技術)	(有)池田茶園	H22.2.1-2,2.5, 2.8-10
清水一也 田嶋幸一 清水正俊 川本啓史郎 石崎彰徳	研究企画部門 森林研究部門 森林研究部門 畜産研究部門	人材育成セミナー(研究開発の マネジメント)	科学技術振興局	H22.1.25

I. 概況及び総括

<p>堀 誠 前田 徹 川本啓史郎</p>	<p>研究企画部門 農産園芸研究部門 森林研究部門</p>	<p>人材育成セミナー ・ロジカル・プレゼンテーション セミナー ・研究倫理～研究の責任ある 遂行に向けて～</p>	<p>科学技術振興局</p>	<p>H22.2.8</p>
<p>植松紘一</p>	<p>農産園芸研究部門 花き・生物工学研究 室</p>	<p>研究員インターンシップ ・野菜及び花きの種苗生産管 理に関すること ・バイオテクノロジーを利用した 野菜などの種苗生産に関する こと</p>	<p>社団法人 長崎県園芸種苗供 給センター</p>	<p>H22.3.9-17</p>

I. 概況及び総括

9. 受託研修等

(1) 農業指導者等実技研修および一般研修(農大含)

受入部門	研修者氏名	依頼機関名	研修項目	研修期間
果樹研究部門 農産園芸研究部門 果樹研究部門 畜産研究部門	相川友樹(1年生) 友廣豊和(2年生) 朝長佑介(2年生) 渡辺竜彦(2年生) 西尾光隆(2年生) 山村秀樹(2年生)	長崎県立農業大学校	農業大学校研究部 専攻プロジェクト実習	H21.4-H22.3
畜産研究部門	養成部 2年生 3名	長崎県立農業大学校	搾乳実習	H21.4.1-7.24
	前田浩史 塩津諒一	県南家畜保健衛生所 県北家畜保健衛生所	家畜の飼養・衛生管理技術研修	H21.5.18-29
	学生 30人 教員 13人	長崎総合科学大学 環境・建築学部	長崎県における農業環境・研究内容	H21.5.22
	養成部 2年生 14名	長崎県立農業大学校	酪農実習	H21.6.15-26
	山田善光(先生) 他生徒 2名	県立島原農業高等学校	豚人工授精の精液採取について	H21.8.25
	一般 12名 農大生 31名	畜産課	家畜人工授精師養成講習会	H21.11.9-12.4
	本多氏、松田氏	島原南高酪農ヘルパー利用組合	酪農研修	H22.2.3-16

(2) 普及指導員研修

受入部門	研修者氏名	振興局名	研修部門	研修名	研修期間
畜産研究部門	平山祐介	対馬	畜産	専門課題解決研修	H21.5.25-5.27
研究企画部門	井出拓也 段口貴大 高比良綾子 山本慶太 内川敬介	県北 県北 島原 島原 壱岐	農業経営	新任普及指導員研修	H21.5.21,5.26
畜産研究部門	井出拓也	県北	畜産	新任普及指導員研修	H21.6.3-6.11
研究企画部門 農産園芸研究部門 環境研究部門	段口貴大 久間義文 船場 緑 小嶺正敬	県北 島原 県央 五島	農業経営 水稻病虫害	新任普及指導員研修 (専門転向者含む) 専門技術向上基礎研修	H21.6.3-6.10
果樹研究部門	高比良綾子 坂口ひかる	島原 壱岐	果樹	新任普及指導員研修 専門転向者研修	H21.6.3-6.11
農産園芸研究部門 果樹研究部門	山本慶太 大浦千恵	島原 県北	野菜 果樹・環境	新任普及指導員研修 (専門転向者含む)	H21.6.4-6.5
農産園芸研究部門 干拓営農研究部門	内川敬介	壱岐	野菜	新任普及指導員研修	H21.6.4-6.5、6.9
農産園芸研究部門	井出宏和	島原	花き	専門転向者研修	H21.6.3-6.12
畜産研究部門	岡島正剛	県北	畜産	専門技術向上基礎研修	H21.6.22-7.3
研究企画部門	森山誠子 山口賢太郎 村里祐治 北澤卓也 緒方 剛 八坂武文 盛高正史 江里口雅美 岩永圭紀 太田康弘 松原美智子	県央 県央 島原 島原 島原 県北 県北 県北 五島 壱岐 対馬	農業経営	農業経営担当者研修	H21.8.28



I. 概況及び総括

農産園芸研究部門	吉田尚子	県央			H21.7.29
干拓営農研究部門	松尾祐輝	県央	野菜	専門技術向上基礎研修	H21.10.27
	志水綾子	島原			
農産園芸研究部門	林田 愛	島原			
	江里口正晴	県北			H21.10.29
	山中勝浩	壱岐			
研究企画部門	高尾知子	県央	農業経営	農産技術研修	H21.10.1
	伊藤靖子	島原			
	白井隆之	県北			
	草野泰隆	県北			
農産園芸研究部門	白石 円	県央	花き	専門課題解決研修	H21.10.26-10.30
	菅 伸子	県北			
	山崎 和之	島原			
果樹研究部門	平山加奈子	県央	果樹	専門技術向上基礎研修 専門課題解決研修	H21.12.8-11
	山田将樹				
研究企画部門	森山誠子	県央	農業経営	専門転向者研修	H21.12.16
	松尾つや子	島原			
果樹研究部門	平山加奈子	県央	果樹	専門技術向上基礎研修	H22.1.6-8
農産園芸研究部門	楠本暢子	県央	野菜	専門課題解決研修	H22.2.1
	清水なつみ	県央			
	浜崎 健	島原			
	井上一志	対馬			

(3) 体験学習(インターンシップ含)

受入部門・室名	依頼機関名	対象者	研修項目	期間
農産園芸研究部門 茶業研究室	彼杵中学校	2年生 15名	茶業体験学習 二番茶摘み、製茶、飲み方	H21.6.11-12
農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室	西陵高校	2年生 18名	バイオテクノロジー体験学習	H21.6.17
研究企画部門 農産園芸研究部門 森林研究部門 環境研究部門	西諫早中学校(2年生)	宮川和也 草野鉄平 立岩大樹 関野和真 前田征之 増田宏斗 大野原史也 舩津勁志 吉村洸大 川上恭兵	職場体験学習	H21.7.1-3
農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室	佐世保工業高等専門学校 (物質工学科4年生)	斗山 舞	インターンシップ ・植物の組織培養およびDNA実験	H21.7.27-8.7
畜産研究部門	佐賀大学農学部(3年生)	富士瀬青香	インターンシップ	H21.8.3-7
畜産研究部門	県立諫早農業高等学校 (2年生) 県立島原農業高等学校 (3年生)	池田奈央 本村亜衣	インターンシップ	H21.8.10-14
農産園芸研究部門 野菜研究室 花き・生物工学研究室	諫早農業高等学校 (バイオ園芸科2年生)	田島純平 野田又淑汐 田崎 航 溝口美徳 山添俊明 松田晴奈	インターンシップ ・生物工学研究 ・野菜および花きの栽培管理	H21.8.25-28
農産園芸研究部門 環境研究部門	宮崎大学 農学部 (食料生産科学科 2年)	吉村史也	インターンシップ (水稻、野菜、花、土壌肥料、病虫害の研究について)	H21.8.31-9.11

## I. 概況及び総括

農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	諫早市立御館山小学校	3年生 80名	パレイショ収穫体験 施設見学	H21.11.19
畜産研究部門	島原市立有明中学校	2年生 3名	職場体験学習	H22.2.16-18
果樹研究部門	橘香館高等学校	1年生 2名	・果樹研究部門の業務 ・病原菌の分離作業 ・DNA抽出実験	H22.3.5

I. 概況及び総括

10. 視察来場者・技術相談及び巡回指導等(件数、人数)

部門名	室名	視察		技術相談		巡回指導		合計	
		件	人	件	人	件	人	件	人
研究企画部門	研究企画室	1	20	1	3	0	0	2	23
	食品加工研究室	0	0	20	36	0	0	20	36
研究企画部門計		1	20	21	39	0	0	22	59
干拓営農研究部門		26	493	7	58	0	0	33	551
農産園芸研究部門	作物研究室	7	228	52	67	0	0	59	295
	野菜研究室	71	656	71	150	47	606	189	1,412
	花き・生物工学研究室	93	359	106	192	6	21	205	572
	茶業研究室	3	190	163	550	3	9	169	749
農産園芸研究部門計		25	760	165	230	4	32	194	1,022
農産園芸研究部門計		199	2,193	557	1,189	60	668	816	4,050
森林研究部門		0	0	54	61	5	9	59	70
環境研究部門	土壌肥料研究室	0	0	98	90	0	0	98	90
	病害虫研究室	6	59	89	280	0	0	95	339
環境研究部門計		6	59	187	370	0	0	193	429
果樹研究部門	研究調整室	12	619	11	11	0	0	23	630
	カンキツ研究室	37	475	91	91	4	13	132	579
	ピワ・落葉果樹研究室	31	495	49	55	0	0	80	550
果樹研究部門計		80	1,589	151	157	4	13	235	1,759
畜産研究部門	研究調整室	0	0	0	0	0	0	0	0
	大家畜研究室	1	20	72	120	15	29	88	169
	中小家畜・環境研究室	1	52	53	78	3	6	57	136
畜産研究部門計		2	72	125	198	18	35	145	305
総合計		314	4,426	1,102	2,072	87	725	1,503	7,223

11. 審査員・講師等(件数、人数)

部門名	室名	審査員		講師		要請活動その他		合計	
		件	人	件	人	件	人	件	人
研究企画部門	研究企画室	4	4	2	2	0	0	6	6
	食品加工研究室	1	1	1	1	2	2	4	4
研究企画部門計		5	5	3	3	2	2	10	10
干拓営農研究部門		0	0	0	0	23	88	23	88
農産園芸研究部門	作物研究室	0	0	7	350	0	0	7	350
	野菜研究室	0	0	2	42	22	348	24	390
	花き・生物工学研究室	4	4	2	4	0	0	6	8
	茶業研究室	5	8	3	3	2	2	10	13
農産園芸研究部門計		1	1	2	2	0	0	3	3
農産園芸研究部門計		10	13	16	401	24	350	50	764
森林研究部門		13	13	2	2	3	3	18	18
環境研究部門	土壌肥料研究室	1	1	6	4	0	0	7	5
	病害虫研究室	4	22	4	85	0	0	8	107
環境研究部門計		5	23	10	89	0	0	15	112
果樹研究部門	研究調整室	1	1	1	1	0	0	2	2
	カンキツ研究室	4	5	6	6	12	12	22	23
	ピワ・落葉果樹研究室	1	1	3	7	0	0	4	8
果樹研究部門計		6	7	10	14	12	12	28	33
畜産研究部門	研究調整室	0	0	0	0	0	0	0	0
	大家畜研究室	7	7	9	10	0	0	16	17
	中小家畜・環境研究室	5	8	1	1	0	0	6	9
畜産研究部門計		12	15	10	11	0	0	22	26
総合計		51	76	51	520	64	455	166	1,051

## I. 概況及び総括

### 12. 表彰

受賞者名	部門・室名	受賞名	業績の名称	受賞日	受賞場所
荒牧貞幸 古川 忠 林田誠剛	果樹研究部門 カンキツ研究室	園芸学会九州支 部賞進歩賞	極早生ウンシュウ'岩崎早生'の高品質 果実生産のための水分ストレス簡易指 標	H21.8.20	佐賀大学
松浦 正 谷本恵美子 林田誠剛 田中 実	果樹研究部門 ビワ・落葉果樹研 究室	園芸学会九州支 部賞進歩賞	ニホンスモモ'りょうぜん早生' '李王' '太陽'間の交配親和性	H21.8.20	佐賀大学
船場 貢	研究企画部門 研究企画室	九州作物学会賞 学術賞	水稲の高温・低温障害回避のための 作期策定に関する研究	H21.8.20	佐賀大学

### 13. 学位取得

取得者名	部門・室名	学位名	取得日	論文提出先	研究題名
嶋澤 光一	畜産研究部門 中小家畜・環境研究室	博士(農学) 取得(連研第 657号)	H21.9.18	鹿児島大学連合 大学院農学研究 科(佐賀大学農 学部附属資源循 環フィールド科学 教育センター)	Studies of high-quality pork production using local agricultural by-product 「農業副産物を活用した高品質豚 の生産に関する研究」
宮田 裕次	農産園芸研究部門 茶業研究室	博士(栄養 学)取得(博 甲第3号)	H22.3.19	県立長崎シーボ ルト大学・人間健 康科学研究科(栄 養科学専攻)	Studies on the development of fermented tea product obtained by the tea-rolling processing of third crop of tea leaves and loquat leaves 「三番茶葉とビワ葉を混合揉捻し た発酵茶の開発に関する研究」